

日高軽種馬協会のたより

HBA

日高軽種馬農業協同組合

☎0146-22-2258 FAX 22-3452

令和8年8月10日

第 **420** 号

北海道市場セレクションセール 売却率・平均価格昨年増し

北海道市場セレクションセールが7月20日(月(祝))～21日(火)の日程で開催された。

今年のセレクションセールはプレミアムセッションを休止し、各日とも8:30から比較展示、12:00からせりを開催。初日は2日目の上場馬も全頭入厩し自由下見の時間が設けられた。

今年から暑熱対策のため1号厩舎から23号厩舎の全馬房に扇風機を設置し、1号から15号のコンクリート厩舎は屋根の遮熱塗装、多目的ホールには風通しのための開閉窓の設置など対策が図られた。

また、本セールより従来の食券制度に替わるデジタル食券制度に移行し迎えた。

開催に先立ち古川雅且組合長は「本日より始まりますセレクションセールは、北海道市場、本年最初の1歳馬のせりとなります。プライスリーダーとして大変期待しているせりでございます。ご来場される方には楽しんでいただけるよう、また、高素質馬をご購買された方にはよろこんでいただけるようなせりにしようと、毎年改良を重ねております。本日のセレクションセールは、申込馬約800頭のなかから約300頭に選定いたしまして、今日と明日の2日間、午前中に展示、午後からせりの開催を計画しております。高素質馬が今日、明日と多数上場されておりますので、ぜひ活発なお声かけ、ご購入をお願いいたします。」と挨拶した。

購買登録者数は昨年を上回る1,163名となり、内オンライン登録者数は49名となった。

上場馬にはリーディング上位の人気の産駒や、今年デビューを迎え2歳戦好調なエフオーリア産駒が多数おり、母が重賞勝ちや兄弟に重賞勝ちがいたる血統が多く上場された。

1日目は159頭(牡117頭、牝42頭)が上場し、144頭(牡106頭、牝38頭)が落札。売却率は90.57%、平均価格は2,090万円、売却総額は32億3,400万円(以下、すべて税込)となった。

この日の最高価格馬はサートゥルナーリア産駒の上場番号42番メジェルダ2025(牡、新冠・(有)村田牧場(敬称略。以下同じ)が8,800万円取引された。本馬の半兄には今年の函館スプリントステークスG3を制し、8月2日に行われたアイビスサマーダッシュG3も勝利し重賞5勝としたピューロマジックがいたる血統で今年のセレクションセール最高価格馬となった。他にもキタサンブラック産駒の上場番号123番ファハンムーラ2025(牡、新冠・(有)パカパカファーム)が7,700万円取引されるなど高い評価を得た。

21日のセレクションセールでは140頭(牡105頭、牝35頭)が上場、125頭(牡93頭、牝32頭)が落札。売却率は89.29%、平均価格は2,039万円、売却総額は25億4,848万円となった。この日の最高価格馬はキタサンブラック産駒上場番号224番ルピナスリード2025(牝、浦河・(有)谷川牧場)が7,040万円取引された。本馬は初子で母はJRA4勝、おじに共同新聞杯G3勝ち、皐月賞(G1)3着のファントムシーフなどがいたる血統で牝馬の最高価格馬となった。(次頁へ続く)

2日間での総売上額は57億8,248万円、平均価格2,150万円、売却率89.97%となり、好成績となった。(比較については下記参照)

古川組合長は「去年からの開催要項を変えて上場頭数を絞って、2023年のせりと同じくらいの頭数になりました。売却率も90%に近づいたので良かったと思います。初日までに上場馬全頭の入厩を済ませて、2日目の上場馬も下見できるようにしました。その効果もあって初日と2日目の成績は大差なかったのではないのでしょうか。想定された数字は概ねクリアできたと思います。本当にたくさんご購入いただきまして感謝申し上げます。今年から厩舎の屋根に暑熱対策で特殊な塗装を施し、扇風機も設置して、多目的ホールははめ込み式だった窓を開閉できるようにし、風通しを良くしました。利用者からも好評でした。これからも暑熱対策について考えていきたいです。それから食事の方も食券からQRコードに変更しました。途中でシステムダウンするなどして、皆さまにはご迷惑をおかけしたことお詫び申し上げます。次のセールまでにはそのようなことがないように準備したいと思っています。」と話した。

今月には8月17日～22日までの6日間にわたりサマーセール【名簿記載頭数・計1406頭 / 牝815 牝591】が開催される。



最高取引価格馬：メジエルダ2025
(有) 村田牧場



牝馬最高取引価格馬：ルピナスリード2025
(有) 谷川牧場

【セクションセール(サラ1歳) 5年間の比較】

	令和8年	令和7年	令和6年	令和5年	令和4年
平均価格 ↗	21,496,208 ↗	20,500,000 ↓	19,216,893 ↗	22,920,185 ↗	20,297,718
中間価格 →	17,600,000 ↗	17,600,000 ↓	15,125,000 ↗	18,700,000 ↓	15,400,000
出場頭数 ↓	299 ↓	363 ↗	484 ↓	295 ↗	301
売却頭数 ↓	269 ↓	308 ↗	412 ↗	271 ↗	263
売却率 ↗	89.97 ↓	84.85 ↓	85.12 ↗	91.86 ↗	87.37
売上総額 ↓	5,782,480,000 ↓	6,314,000,000 ↗	7,917,360,000 ↗	6,211,370,000 ↗	5,338,300,000
購買登録者数 ↗	1163 ↗	1,105 ↗	1,034 ↗	1,028 ↗	987
購買実績数 ↓	182 ↓	196 ↗	232 ↗	170 ↗	166

※ 単位(円、頭、%、名)、価格は税込、矢印は前年対比

令和8年度日高地区生産地懇談会開催

JRA日本中央競馬会並びにJBBA(社)日本軽種馬協会主催の日高地区生産地懇談会が、7月22日(水)、午後1時30分より静内エクリプスホテルで開催された。

懇談会には、JRA、JBBA、JAIRS、日高軽種馬農協、各地区振興会、青年部など関係者約70名が出席。冒頭、JRA伊藤理事、JBBA上野副会長、古川組合長がそれぞれ挨拶後、JRAより、①馬産業の人材不足への対応について、②引退競走馬に関する取組みについて、③外国産馬の出走状況等についての報告が行われた。続いてJBBAより、①競走馬生産振興事業の実施について、②JBBA実施事業の概要について、③引退競走馬に関する取組みへの協力について、④アニマルウェルフェアの意識向上についての報告が行われた。

続いて質疑応答が行われ、冒頭、岡本会長(日高軽種馬振興会長連絡協議会、浦河町軽種馬生産振興会)より、「本日は大変ご多忙のところ、このような会議を設けて頂いて感謝申し上げます。各振興会より意見、要望を取りまとめて参りましたので宜しくお願ひ致します。」とお礼の言葉を述べ、質疑応答に移った。



【挨拶するJRA伊藤理事】

主な質問・意見、要望事項については、以下の通り。下記以外に基盤整備事業の各項目について要望があった。今後、全国各地で開催された生産地懇談会の意見をまとめ、JBBAより、秋の生産等に関する協議会(JRA)、及び地方競馬と生産に関する協議会(NAR)に提出され、協議が行われる。

◇生産者賞については、本年度より競走事業費から競馬事業費へと移管され、馬主サイドの賞金諸手当と別枠の扱いになったこと

にお礼申し上げたい。今後とも強い馬づくりに取り組んで参るとともに、物価高騰等の諸事情もあるなかで、生産者賞の拡充、増額について要望させて頂きたい。

◇競馬番組について、来年度、暑熱対策に伴う番組変更が予定されているとのことだが、未勝利戦や牝馬限定競走が減少するのではないかと聞いているので、特に生産活動や市場取引に影響が出ないよう現行のレース体系の維持について配慮願いたい。

◇GI競走のパドック入構について、馬主と密な関係でなければ入構枠を確保することが困難となっているので、出走生産牧場に対し2名程度の枠を設けて頂きたい。また、生産馬が出走する際の競馬場での席の確保と、馬主・調教師と交流を図れる場所の設置について検討願いたい。

◇獣医師、装蹄師の確保について、今後とも取り組んで頂きたい。JRAよりJBBA静内種馬場への獣医師派遣については、馬産地に大変役立っており感謝申し上げたい。今後とも獣医療技術発展に特段のご協力をお願いしたい。また、JBBAで手術を行った際の夜間の宿泊場所が狭いため車中泊するケースも多いので、宿泊場所の整備と設置をお願いしたい。

◇ERV生ワクチンについて接種開始から数年が経ち、効果があると認識するなか、近年継続発生が目立つようになって来ている。また、2回接種と3回接種の効果の違いもあると思うので、生ワクチン接種による効能や適切な接種回数について伺いたい。また、ロドコッカス感染症について、予防ワクチンの開発のお願いと吸入治療が効果的と聞いているので、ネブライザーに対する補助もできればお願いしたい。

◇引退競走馬については、乗馬やホースセラピー、観光など、受け皿・維持費の仕組みがまだまだ未成熟な部分も多いので、競馬の売上から直接引退馬を支えるプラットフォームの構築について検討願いたい。

◇アメリカンファラオについては、来年度の供用が決まり、生産者として大変うれしく感謝申し上げたい。今シーズンの運用結果を踏まえ、来年度は円滑な対応がなされるよう要望したい。(その他、アメリカンファラオの種付け基準について、各振興会より種々要望事項があり要望を行った。)

外傷について

門別診療所 富里 美緒

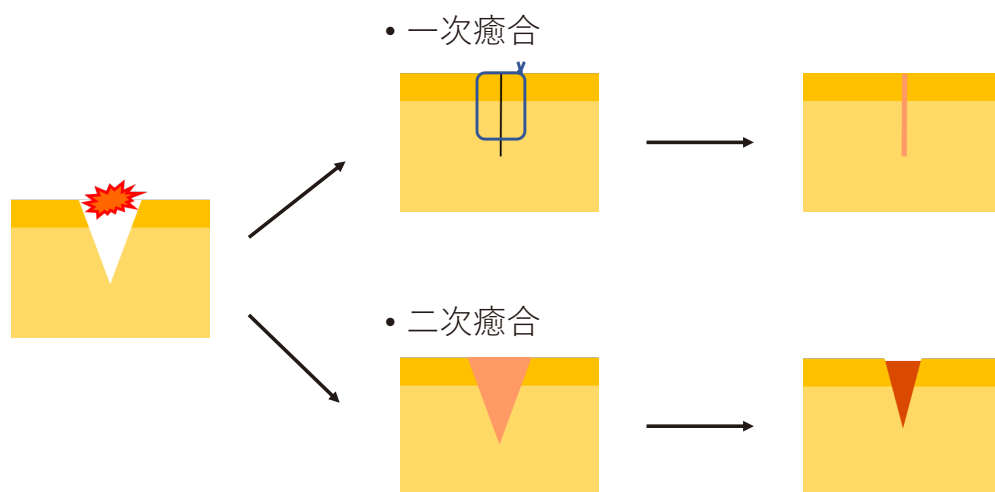
繁殖シーズンが終わり離乳やセリなどで馬の移動が多い時期となりました。環境の変化によって怪我も増えたのではないのでしょうか。軽い怪我については獣医師を介さず牧場内で対処されている方も多いと思います。しかし、どのような時に獣医師に連絡するか迷われる方もいらっしゃるのではないのでしょうか？そこで今回は傷の種類と治療についてご説明したいと思います。以前掲載された「創傷の治癒について」の記事と重複する部分もありますが改めてご紹介させていただきます。

まず傷が塞がる過程は主に一次癒合と二次癒合があり、一次癒合は縫合することで傷の辺縁が密着し、ほとんど瘢痕が形成されない状態を指します。治癒までの期間が短く傷跡がきれいに治りますが、縫合時に労力と費用がかかり放牧の制限も生じます。一方二次癒合は傷の部分に肉芽組織が作られ、収縮することで治癒していきます。時間がたっている、感染が起こっている、異物が残っているなどの理由で縫合できない場合はこの治癒過程をたどります。また、縫合した後に傷が開いてしまった場合も二次癒合となります。時間のかかる処置や放牧制限はありませんが治癒するまでに時間がかかり、骨まで達した傷では治癒までに3ヶ月以上かかる症例もあります。また余計な肉芽組織が盛らないように傷の状態に合わせたケアが必要です。

次に傷の種類と治療方法についてご紹介します。馬でよく見られる傷には擦り傷(擦過創)、切り

傷(切創)、皮膚が裂けた傷(裂挫創)、刺し傷(刺創)などがあります。擦過傷は比較的浅い傷で縫合の必要がないことがほとんどです。傷を洗浄し感染をコントロールすることで多くの場合自然に治癒します。しかし、膿が出る場合や皮下に感染が広がるフレグモーネに移行した場合は抗生剤の投与が必要になります。切傷と裂挫創は早期に縫合をすることで一次癒合を目指すことができる傷です。傷の汚れ具合や種類にもよりますが一般的には受傷後6～8時間以内であれば問題なく縫合できると言われています。さらに傷んだ組織を除去することでより時間が経過した傷も縫合できる場合があります。よってこれらの傷を発見した際はできるだけ早く獣医師に連絡することをお勧めします。また縫合できない場合でも洗浄や傷の保護など適切に肉芽組織を盛らせる処置が必要となります。刺創は感染が起こりやすいため多くは縫合せず二次癒合となります。傷口が小さく一見軽症に見えますが、深部まで感染が起きたり、異物が残っていたりするため洗浄の他にも超音波検査をすることがあります。

今回ご紹介したとおり傷の治り方や種類は様々であり、治療をする際は毛刈りや洗浄をすることで傷の状態と種類を見極めることが重要となります。また洗浄は感染を防ぐ手助けにもなります。しかし、このような処置には鎮静が必要な場合が多いため傷を発見した際はぜひお近くの獣医師にご相談ください。



2026年HBA当歳馬名簿 WEB版を公開いたしました

スマホ・タブレット・PCから閲覧できます

日高軽種馬農業協同組合

2026年生産 当歳馬名簿WEB版 (件)

※掲載の情報は当歳馬名簿発行時のものです。

性別で検索 指定しない

種牡馬で検索 (部分一致検索)

飼養者名から検索 (部分一致検索)

フリーワード検索 (部分一致検索)

この条件で検索する リセット

5780件中 1~50

[No.1] ナンバーワン2026

性別	♂	生月日	4・2
毛色	芦		
父	チチウマ	母	ハハウマ
母の父	ハハノチチ	母の母	ハハノハハ
二代母の父	ニダイハハノチチ	二代母の母	ニダイハハノハハ
飼養者	〇〇牧場 北海道新ひだか町 神内神森 XXX-XXXX-XXXX	摘要	

[No.2] ナンバーツー2026

生産馬名簿のWEB版を今年もご用意いたしました。
2026年に誕生した当歳馬5000頭以上を掲載し、検索できるようにいたしました。
販売や購買の情報収集にぜひご活用ください。

日高軽種馬農業協同組合

2026年生産 当歳馬名簿WEB版 (5780件)

※掲載の情報は当歳馬名簿発行時のものです。

性別で検索 指定しない

種牡馬で検索 (部分一致検索)

飼養者名から検索 (部分一致検索)

フリーワード検索 (部分一致検索)

この条件で検索する リセット

5780件中 1~50

[No.1] ナンバーワン2026

性別	♂	生月日	4・2
毛色	芦		
父	チチウマ	母	ハハウマ
母の父	ハハノチチ	母の母	ハハノハハ
二代母の父	ニダイハハノチチ	二代母の母	ニダイハハノハハ
飼養者	〇〇牧場 北海道新ひだか町 神内神森 XXX-XXXX-XXXX	摘要	

掲載馬をいつでもどこでもご覧いただけます
飼養者や種牡馬、性別などで検索が可能です



上記QRコード、またはHBAホームページよりご覧ください

あの日の夢を、叶える場所へ。

競走馬 生産・育成牧場 就業応援サイト
「BOKUJOB.com」

BOKUJOB.comは競走馬の生産・育成牧場の仕事や、働く先輩、研修施設などの紹介を行うことで求職者に牧場の仕事に関心をもってもらいたくためのWebサイトです。

人材を募集する生産・育成牧場は、当サイト上に牧場の求人情報を掲載することができます。

労災保険及び雇用保険に加入しているなどの条件を満たしていれば、当サイトへの掲載は無料です。

詳しくは牧場就業促進事務局までお問い合わせください。



▲最新の求人情報は
<https://bokujob.com/>

牧場就業促進事務局（公益社団法人競走馬育成協会内）TEL:03-6809-1821